

春・お花見

開館4周年記念イベント開催！

蔵まつり

4月29日(水) 10:00開場 入場無料

昼の部

昭和のあそびと
駄菓子屋さん

10:00～15:00

駄菓子・射的・ポン菓子・
紙芝居・骨董品など
なつかしいあそびがいろいろ！

夜の部



名 中尾 貴俊
身 熊本県
長 170cm
重 65kg
趣 アウトドア・焚火・料理・旅

うんばば中尾さんの講演

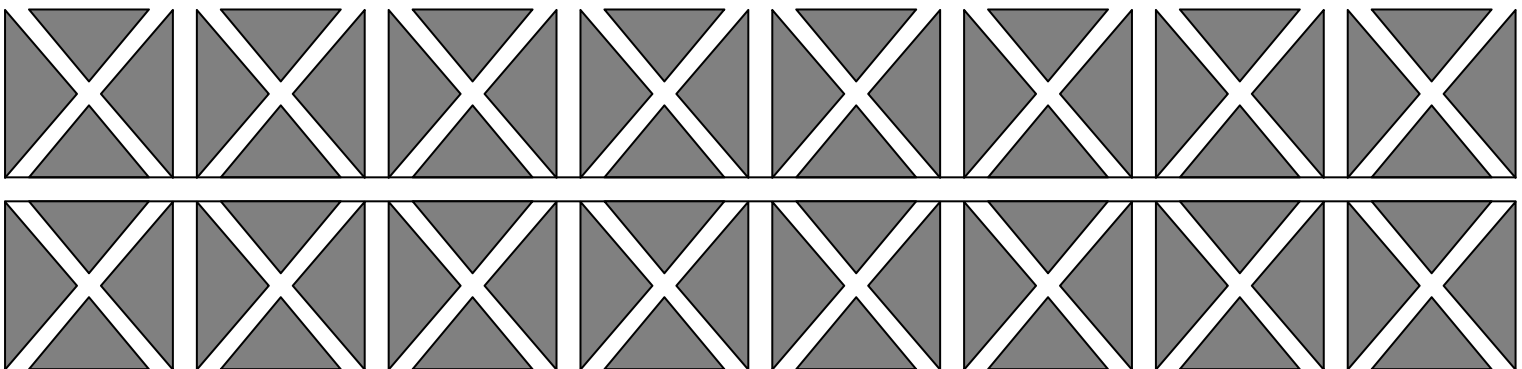
18:30開場 19:00開演

演題『やってやれないことはない
やらずにできるわけではない』

うんばば中尾さんのユニーク
で型破りな体験のお話から、ま
ちに元気をもらいます！

高瀬蔵はおかげさまで開館4周年を迎えます。これも会員の皆様のご協力・ご努力の賜物と有難く存じます。今後さらなる発展を祈り、ささやかですが、記念イベントを開催しますので、皆様お気軽にお越しください。

理事長 猿渡洋悟



高瀬蔵恒例！ 第3回ガラクタ市は大盛況！



3月20日（祝）、高瀬蔵恒例の「ガラクタ市」を開催しました。

今回、第3回目ということで、NPO会員より提供される「ガラクタ在庫品」も品薄状態のようで、商品の数が揃うか前日までビミョーな雰囲気でした。しかしながら前日夜、会場に商品を並べてみれば結構な品数になりひと安心・・・。

イベント当日は、午前11時の開場を待ちかねたお客さんが来店！午後4時の閉店まで掘り出し物を探す姿が見られ、たくさんの方々に来場していただき商売繁盛でした！

会場では、崇城大学デザイン学科の学生作品展示あり、甘味処あり、おまけに大画面プロジェクターによるWBCの野球中継（日本×韓国）で大盛り上がり！

このイベントによる収益は、NPO法人高瀬蔵の活動運営費に充当させていただきます。会員の皆様の出品・販売のご協力ありがとうございました。



(商店会イベント部会)

高瀬 マイスター倶楽部



3月8日（日）に、菓子職人の山寄講師によるお菓子づくり体験講座が実施されました。講座は酒饅頭の作り方ということで、レシピによる説明と実演及び参加者全員による実践と進められ、酒饅頭の作り方のコツを学びました。

参加者からは「非常に参考になり、早速家でも挑戦してみます。」「お菓子講座がこんなにも楽しいとは思わなかった。」などの感想をいただきました。



高瀬 夜噺

写真は第12夜（3月26日）の『俳句は人生のいろどり』

第10夜（1月22日）は、玉名市天水町の玉水校区にて、様々なまちづくり運動を行っておられる、玉水校区まちづくり委員会委員長の徳永保一氏をお迎えし玉水校区に残っている文化遺産と湧水(尾田の丸池)の事についてDVDによる映像を交えて話していただいた。

第11夜（2月25日）は、八嘉校区まちづくり委員会委員長の谷口 實氏をお招きし、八嘉校区に点在する歴史的な文化遺産の事と校区で取り組んでいる健康ウォークについて話していただいた。第10夜と同様に、校区に根付いている文化的遺産が多くあることに深い感銘を受けた。

第12夜（3月26日）は、俳誌「花組」の主宰である、あざ蓉子氏とそのお仲間により、俳句は人生のいろどりのテーマのもとに、数々の俳句をご披露していただき、俳句の面白みを話していただいた。

高瀬の街並み再生に向けて！（まちづくり推進部会）



～ 高瀬町のこれから（秋元研究室発表会）～

3月12日（木）に、崇城大学建築学科の秋元研究室学生による卒業研究発表会がありました。秋元研究室では、本町の談義処にサテライト研究室を構え、高瀬の研究を地域密着でおこなっています。卒業研究発表の後は、学生さんと町の人たちによる対話形式によるディスカッション！

お互いが考えるこれまでの高瀬の問題点や今後の展望について意見交換し、有意義な時間となりました。学生諸君！ご卒業おめでとうございます。

高瀬のまちづくりで学んだことを今後の人生に活かし、ご活躍ください！



～ 高瀬地区景観形成住民協定に伴う修景事業第1号が完成！～

3月20日（祝）に本町の店舗改修工事が完了し、お披露目の見学会がありました。店舗は、大正時代の外観に修復され、高瀬の歴史性を象徴するような重厚な雰囲気のお店構えとなりました。まだ1軒だけですが、本町通りがとてもいい雰囲気になりました。

今後もこの事業が継続することで、オンリーワンの町づくりも可能となるでしょう。限られたエリアでも町並みの修景が進むことで、まちの人々の暮らしにも自信や誇りが芽生えたらいいですね。

